ヘリウムスプレーガン取扱説明書

この度は、ヘリウムスプレーガンを御採用下さいまして誠にありがとうございます。
ご使用に際しては本取扱説明書をご理解の上、正しくご使用下さい。

1．ご使用上の注意

ヘリウムスプレーガンは、小型ボンベを使用したヘリウム吹き付けのユニットです。ヘリウムリークテストなど少量のヘリウムを使用する時に効果を発揮します。
安全にご使用いただけるように以下のように表記をしています。

警告
この内容を守らないと、使用者あるいは周囲の人に危害を与える事があります。

注意
この内容を守らないとヘリウムスプレーガン又は周囲の機器類が損傷を受ける可能性があります。

2．各部品の名称・仕様

ヘリウムスプレーガンは、図1の部品で構成されています。開梱時にご確認下さい。

①ヘリウムボンベ　：内容積　約300L
　：充填圧力　約14．7MPa

②ボンベ接続金具付レギュレーター
　：調整圧力　0～0．15MPa
　2次側リリーフタイプ
③カールホース　：内容積
　：耐圧　0．98MPa
④ガン　：ペンシルタイプバルブ付き
⑤ノズル　：Φ6＊200L
　先端Φ3．18チューブ取り付け可
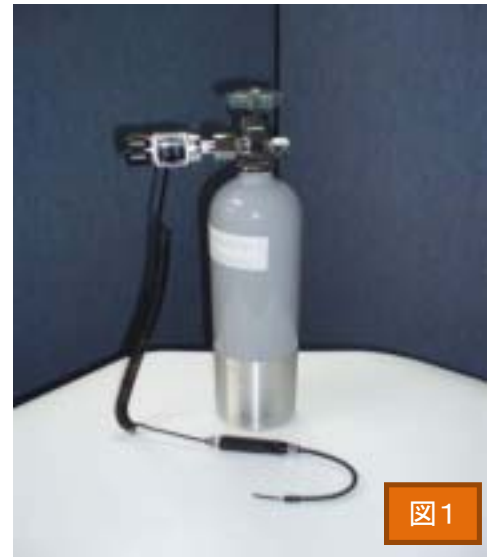
図1

3．組立

以下の写真をご参照の上組立て下さい。

1）カールホースの取り付け

レギュレーターにカールホースを取り付けます。右図2写真のようにホース先端付近を押えて差し込みます。手応えがあるまで十分深く入れます。差し込んだら、引っ張って抜けない事を確認して下さい。

警告
差込みが不完全だと圧力がかかった時カールホースが抜ける事があり危険です。

図2

2)ガンの取り付け

ガンにカールホースの反対側を取り付けます。
レギュレータ同様にして取り付けます。

警告
差込みが不完全だと圧力がかかった時カールホースが抜ける事があり危険です。

3)ノズルの取り付け

ガンにノズルを取り付けます。右図3取り付け方法は、カールホースと同じです。

注意
差込みが不完全だと圧力がかかった時にヘリウムガスが漏れる事があります。

図3

4)ボンベの取り付け

右図4を参照の上、レギュレータをボンベに取り付けます。
調整ナットを容器のネジに、手で軽く2～3回ネジ込んで下さい。
モンキーレンチ又は、スパナを用いて袋ナットを締め付けてください。(図5)

図4

警告
ボンベとレギュレータが正しく接続されていないと高圧ガスが噴出し危険です。 ボンベ又はレギュレータが飛んでしまう恐れもあります。

4. 使用手順

1)ガスの供給

レギュレータOFF確認後、容器バルブを静かに開けガス漏れが無い事を確認してください。

図5

2)圧力の設定

レギュレータの調圧ノブを回して圧力を調整します。右に回すと圧力が上がり、左に回すと圧力が下がりますが、左に回して圧力を合わせるとヘリウムを流した時に圧力が変わってしまいますので右回しで圧力を合わせます。

注意
説定圧力は0.15Mpa以内に合わせてください。それ以上にするとレギュレータが壊れる恐れがあります。

3)ヘリウムの吹き付け

ガンの吹き付けボタンを押します。ヘリウムがノズルから噴射されます。ボタンの押し具合では調節」できません。

図6

5. 終了

1)容器バルブを閉め、レギュレータをOFFにして下さい。(図6)

警告
使い切る前にボンベを外すと高圧ガスが噴出し危険です。 ボンベ又はレギュレータが飛んでしまう事もあります。

6. 守点検

3カ月に1回又は組立を行った時に以下の項目を点検して下さい。

1)継手部などに漏洩点検液をかけて漏れのない事を確認して下さい。
2)レギュレータの調圧ノブにガタがない事を確認して下さい。
3)ガンのボタンにガタが無い事を確認して下さい。

発売元　　株式会社　タツオカ